

岩櫃山駆ける姫降臨の巻

山行日 2019年12月9日

参加者 16名

行程 市民劇場前6:00＝古谷登山口駐車場9:30－蜜岩神社9:45－岩櫃山
10:40／10:55－（沢通り）－岩櫃城本丸跡11:40／12:30（全
体で昼食、集合）－（尾根通り）－赤岩通り分岐13:10－（赤岩通り）－潜
龍院跡13:25－古谷登山口13:30

3班班山行のこの日は平日の月曜日にもかかわらず、16名参加、賑やかな山行になりました。4台の車に分かれて晴天の下、出発。

駐車場に着くと、大河ドラマ真田丸ゆかりの景勝地、岩櫃山の峰がドーンとそびえています。見るからに岩々しい岩山、登るとやはり急登、そして急峻な崖にかかる鎖場が次から次へと現れます。ところが、この日の主役登場です！いつもは優しくてしっとり、可愛くて美しい大人の女性の魅力溢れるIさん、岩場、鎖場、ザレ場、落ち葉なんかものともせず、軽やかにずんずん先頭を行かれます。まさに岩櫃山を駆ける姫、降臨です！遥か後ろからお供する私の目には、Iさんの背中にまとった美しい薄桃色の天女の羽衣が確かに見えました。

程なくして、岩櫃城本丸跡で、全員でワイワイ昼食をとり、再びなかなか楽しいスリリングな道を下山しました。そして、温泉で汗を流して帰路につきました。

リーダー、サブリーダー、大変楽しい山行になりました。ありがとうございました。

お車を出して頂いた方々、長時間の運転、お疲れ様でした。

ご参加の皆様、ありがとうございました。

